

花き生産資材(培土・プラ鉢)における循環経済技術の開発

○実施期間：令和８～１０年度

○担当部署：花き部

○区分：地域密着型研究

○研究内容

花き生産で大量に消費されるピートモス・パーライト主体の培土及びプラスチック製鉢は、価格の高騰や計画的な購入が困難となっています。そこで、循環経済を可能とするピートモス・パーライト主体の培土及びプラスチック製鉢の代替技術とリサイクル技術を開発し、持続可能な花き経営モデルを構築します。また、高品質花きの安定生産技術を開発します。



○ピートモス・パーライト代替素材の実用性評価と代替培地の開発

○プラスチック製鉢の代替素材の実用性評価とリサイクル技術の開発

花き生産資材（培土・鉢）の循環経済を可能とする技術開発